

令和7年度 元気いっぱいサポーターアンケート実施結果

1. 実施結果

アンケート配布数	1,292 人
回答数	255 人
削除希望	41 人
返信率	22.9 %

2. 実施結果内訳

【サポーターリーダー ※元気いっぱいサポーターリーダー養成講座受講者】

アンケート配布数	163 人		
返信数	74 人	返信率	45.4%

【その他サポーター】

アンケート配布数	1,129 人		
返信数	181 人	返信率	16.0%

3. 結果分析

(1) 年齢・性別の構成

年齢構成は、60歳以上が約8割を占めており、若年層の取り込みが課題である。
性別においては、女性の割合が高い。

(2) ①健康度

「とても健康だ」「まあ健康な方だ」の回答が78.0%を占め、健康度が高いことがわかる。

(3) ②登録した理由

79.9%が「自身の健康管理のため」と回答しており、健康管理の意識が高いことが分かる。また、44.7%が「社会とのつながりを持つため」と回答しており、活動を通じて人との交流を期待していることが分かる。

(4) ③1年間に参加した活動

全体を通して、「参加しなかったが機会があれば参加したい」という回答が多く、活動意欲のある方が多いことがわかる。一方で、活動の機会が十分に提供されていないことが課題である。活動の場を提供することで、意欲のある方が実際に活動できると考える。一方、「参加するつもりはない・できない」という回答も多く、サポーターとして登録していても活動を希望していない方が一定数いることもわかった。参加した活動の中では、「まちづくりの活動」が最も多く、月に1～2回や年間に数回活動している方がいる。さらに、週1回以上参加していると回答した方が最も多かったのは「健康づくりを支援する活動」でした。

(5) ④やってみたい活動や興味のある活動

「健康づくり事業に参加する」と回答した方が一番多く、健康意識が高い方が多いとわかる。次いで回答が多かったのが「地域のつながりを強化する」であり、活動を通じて人とのつながりに関心があることが分かる。

(6) ⑤啓発・発信できること

資格や特技など様々な回答をいただいた。今後の講座やサポーターの活動において、連携できないことがないか検討していく。

(7) ⑥活動状況

自主グループでの活動や個人で活動している方が多いことが分かる。一方で、「活動したいが都合によりできていない」という回答も多くみられる。特に、活動の機会がないために参加できていない方については、活動の場を提供することで、実際の活動につながると考える。

(8)⑦今後、市と協働で健康づくりの推進をしたい

24%の方が「そう思う」と回答したが、57%の方は「どちらともいえない」と回答している。

「そう思う」と回答した方からは、イベントなどのボランティア活動や、からだの健康・こころの健康に関する多くの意見が寄せられた。これらの声は、今後の企画検討において参考にしていきたいと考える。

(9)⑧活動しやすい日程

平日の午前中及び午後と回答する方が多いため、活動は平日日中が活動しやすいと分かる。

4. まとめ

今回の調査は、第4次府中市保健計画・食育推進計画策定の参考資料とするため、現在の健康度や健康づくりへの取り組み状況等について実施した。また、今後の情報発信ツールとしてメールを活用できるよう、メールアドレスの取得の機会とした。

調査結果から、元気いっぱいサポーターは健康度が高く、健康意識も高いことがわかった。一方で、活動できていない方が多く存在することもわかった。活動の有無にかかわらず、自身の健康管理を意識している人が多いため、周囲に伝え広めてもらえる取組として、情報発信は継続して実施していく。

今後は、情報発信や養成講座の実施に加え、元気いっぱいサポーターの活動内容の検討や、元気いっぱいサポーターリーダーの活動支援についても検討していく必要がある。